

Copyright©2006

全ての権利を保留します-大陸印刷

W551ノートPCユーザーマニュアル

原始発行期日：2006/05

本マニュアルによって、新ノートPCの設定ち使用を指導します。本マニュアルのデーターの正確性は慎重に検査確認され、通知なしに変更される場合があります。

事前同意されない場合は、いかなる形式また方式・電子・機械・コピー・録音或いはその他の方式で本マニュアルのいかなる部分を再製し、検索システムに記憶また伝送してはなりません。

登録商標

ここで使用する商品名は識別用のみであって、かつ各社の登録商標である可能性があります。

Microsoft®、MS-DOS、Windows®とWindows® Sound SystemはMicrosoft Corporationの登録商標です。

Intel®、Centrino™、Centrino Duo™、Pentium® M、Banias、CalexicoはIntel Corporationの登録商標です。

Sound Blaster、Sound Blaster ProはCreative Technologyの登録商標です。

本マニュアルに記載されている全ての他社のブレンドまた商品名は各社の商標或いは登録商標です。

## 安全指示

下記の安全ルールを守ってください。貴方自身と貴方のノートPCの安全保護に役立ちます。

### W551シリーズノートPCをご使用になる時



注意：ポータブルコンピュータ長時間使用時、台座を直接置かないでください。長時間使用すると、コンピュータの台座が熱くなることより、皮膚がおかしくなり、また火傷になる恐れがあります。

- 自分でノートPCを修理しないでください。取付指示を必ず守ってください。
- 電池をポケット・かばんあるいはその他の容器に置かないで下さい。金属物(車のキーなど)が電池をショートさせ、過度の電流の流れが高温を引き起こすと火傷になる恐れがあります。
- いかなる物品をAC変圧器の電源コードの上に置かないで下さい。またコードを人の足を引っ掛かる或いは踏まれない所に置きましょう。
- AC変圧器でコンピュータ使用またチャージ時、風通しのよい場所に、例えば机や床に置いて下さい。紙やその他の物品でAC変圧器を被ると、放熱作用が悪くなりますのでご注意ください。またAC変圧器を専用ケースの中に置いたままの使用は止めましょう。
- いかなる物品でノートPCの通風口を塞いだりすると、内部のサーキットがショートしたり、火事や電撃の原因になります。

- ノートPCは必ず付属品のAC変圧器と電池を使用して下さい。他の電池やAC変圧器を使用すると、火事や爆発の恐れがあります。
- 電池の交換方式が誤ると爆発の恐れがあります。
- 必ず同種類またメーカーより推薦された互換性のある電池を使用下さい。
- メーカーの指示に従って古い電池を処理して下さい。
- ノートPCの電源接続時は、AC変圧器の定額電圧が使用しようとする電源の定額電圧が一致していることを確認して下さい。
  - 数多くの北米と一部の極東の国、例えば韓国と台湾では115V/60Hzです。
  - 東日本では100 V/50 Hzで、西日本では100 V/60Hzです。
  - 数多くのヨーロッパ・中東と極東の国では230 V/50 Hzです。
- AC変圧器を延長ケーブルに接続する場合には、延長ケーブルの電気総定額電圧のアンペア数が延長ケーブルの定額電圧のアンペア数に越えていないことを確認して下さい。
- ノートPCの電源を切る時は、まず電源を切ってから、AC変圧器とコンセントとの接続を外してから、電池を取り出して下さい。
- 潜在的な電撃の発生を避けるため、激しい雷雨が発生した時、本商品にいかなるケーブルの接続や切断またメンテナンスやリセットは止めて下さい。
- 爆発を避けるため、電池を火の中に投げ込まないで下さい。廃電池の処理法は現地の関係者に問い合わせして下さい。
- ノートPC使用時、水平表面に置いて下さい。

- 旅行中、ノートPCを手荷物にしないで下さい。ノートPCは検査でX線を照射されても大丈夫ですか、金属探知機を通過しないで下さい。手でノートPCをチェックしたい時、必ず充電電池を用意し、ノートPCの電源をオンするように要求される時に使用して下さい。
- 旅行中、ハードドライブをノートPCから取外した時、ハードドライブを布或紙などの非導電物質で包んで下さい。ドライブを手でチェックする場合、ドライブをノートPCに取付けて下さい。ハードドライブは検査でX線を照射されても大丈夫ですか、金属探知機を通過しないで下さい。
- 旅行中、ノートPCを頭上の荷物入れに入れると、滑動よりダメージになる恐れがあります。またノートPCを床に落とすや機械に揺らされるのをご注意下さい。
- ノートPC・電池とハードドライブを環境中の危険因子、例えば泥・ほこり・食べ物・液体・極端温度と直射日光から避けて下さい。
- 温度及び/或いは湿度変化範囲が極めて大きい地区でノートPCを移動する場合、上部と台座に結露現象が発生することがあるので、ダメージになる恐れを避けるため、ノートPC使用前、事前に湿気を蒸発させて下さい。

注：ノートPCを低温環境下から温暖環境また高温環境へ持込んだ時、オンする前にPCをしばらくの間室温に適応させて下さい。

- ケーブル接続中断時、コネクタや電源コードのプラグを掴んで外して下さい。直接電源コードを引っ張らないで下さい。コネクタを引っ張り出す時、ピンが曲がることを避けるため、同時に引っ張り出して下さい。またケーブルを接続する前に、コネクタの極性を確認して下さい。

- ノートPCを掃除する前に、まず電源オフし、接続電源のプラグを外してから、電池を取り出して下さい。
- 内部のサーキットを取外す時、記憶体などを端の方で掴むようにして、コネクトピンを触れないで下さい。



通話設備使用時、火事・電撃また怪我の発生を避けるため、安全注意事項を必ず守って下さい。注意事項は下記事項が含まれています。

- 水の近くの場合に、例えば浴槽・洗面台・台所の水槽或いは洗浄水槽など、また湿っぽい地下室とプールの近くの場所でのご使用は避けて下さい。
- 電撃の発生を避けるため、激しい雷雨が発生した時、無線電話のご使用は止めて下さい。
- ガス漏れ時、電話からの通報は止めて下さい。

警告：下記の状況が発生した場合は、保証権利が失います。

- \* 不当電池使用すると、爆発の恐れがあります。同種類また互換性のある電池を確認して下さい。
- \* メーカーの指示に従って古い電池を処理して下さい。
- \* 破損また強くダメージされた或いは品質不良のディスクを本ディスクドライバーに入れると、ディスクドライバーが損害されまたディスクの資料が損なわれることがあります。このようなディスクは高速回転中、割れることがあります。このような状態を注意しないと、保証権がなくなることがあります。

## 規制注意事項

### 連邦通信委員会(FCC)の注意事項

本機はFCC Part 15 Class Bデジタル装置の制限に準拠していることがテストと認定され、これら制限の目的は合理的な保証を提供することより、住宅地区を有害な電波干渉から適正に保護します。

本機を変更または改造すると、本機の権益を失うことがあります。本機をマニュアルの指示通りにインストールしまた使用しないと、使用中ラジオ通信に有害な電波干渉を起こす恐れがあります。しかし、特別なインストールは電波干渉を起こさないと保証しません。もしこの装置はラジオやテレビ受信に電波干渉を起こした場合、装置の電源をオン・オフすることより判断をし、ユーザーは下記の方法でこの電波干渉の抑制を推奨します。

- 受信アンテナの方向と位置を調整して下さい。
- 本機とレシーバーとの間の距離を増やします。
- 本機を異なるレシーバー回路のアウトレットに接続して下さい。
- エージェントや老練なラジオやテレビの技術者の協力を求めて下さい。
- 本機の全ての外部ケーブルはシールドケーブルを使用し、PCMCIAカードのケーブルはオプションマニュアルやインストール指示を参照して下さい。

### 連邦通信委員会(FCC)の注意事項

#### PART 68 警告

本機はFCC Part 68のFCCルールに符合しています。本機の台座に貼り付けたラベルはその他の情報と本機のFCC登録番号及びリング等価番号(REN, ringer equivalence number)が記載されています。要求された場合は、この情報を電話会社に提供すべきです。

FCC Part 68 登録番号 : 6CTTAI - 25876 - FB - E

**REN: 0.8B**

RENはあなたがどれくらいのデバイスを電話線に接続することができるかについて決定して、そして貴方の番号が掛けられた時、デバイスが鳴るようにします。全部ではないが数多くの地域でのデバイスの数値は5.0以下です。貴方の線路に接続できるデバイスの数値を確定したい場合は、ローカル電話会社へ連絡して、貴方の最大REN数値を決定して下さい。

もし貴方の「モデム」が電話ネットワークにダメージを与えた場合は、ローカル電話会社は貴方へのサービスを一時中断します。できれば事前に連絡するが、或いはできるだけ速く連絡します。FCCに対して不満を言う権利を持っていると通知されます。

貴方の電話会社は設備・装置・プロシジャーを変更し、この変更は貴方の装置の正常機能に影響を与える可能性があります。もし影響が生じた場合は、事前に通知されて、貴方に中断されない電話サービスチャンスがキープされます。

## CEの注意事項(欧州連合)

**CE** シンボルはW551シリーズノートPCはEMC指令と欧州連合の低電圧指令の関連規定に符合することを示します。このシンボルはW551が下記の技術標準に符合することも示します。

- EN 55022 — “情報処理装置のラジオ干渉に関する測定限度と方法”。
- EN 55024 — “情報処理装置-イミュニティ特性-測定限度と方法”。
- EN 61000-3-2— “電磁両立性(EMC)－第3章－限度－第2節：高調波電流発生限度値(16 Aパーフェースを含む装置の主電源電圧限度値)。
- EN 61000-3-3 — “電磁両立性(EMC)－第3章－限度－第3節：16 Aパーフェースを含む装置が低電圧電源装置についての電圧変動と明滅限度値” v
- EN 60950 — “情報処理装置の安全性”。



注：EN 55022放出要求は2つの類型を提供する

- Class A 一般商業地区
- Class B 一般住宅地区

## BSMI注意事項(台湾のみ)

数多くのノートPCは、「經濟部標準監査局」(BSMI)によって、Class Bの情報処理装置(ITE)と分類されています。



R32323

法令遵守のため、上記のシンボルは「經濟部標準監査局」(BSMI)と一緒に商品に貼り付けています。



## CCC注意事項(中国大陸のみ)

Class Aシステムにおいて、下記の警告が規制ラベルの近くに現れます。

警告：これはClass A商品です。国内環境では電波干渉を引き起こす可能性があるため、ユーザーは十分な考慮が必要です。



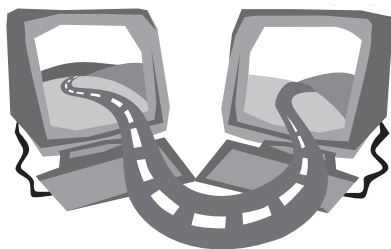
## 序言

このたびは、W551シリーズノートPCをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。貴方の新PCは持ち運びやすい科学技術が採用され、イノベーションの特色を持っています。中には最先端の人間工学と精密な内部構造を組み合わせたので、貴方にコンパクト・強力そして操作簡単なPCを提供します。数多くの民衆・ビジネス及び個人化生産のためにデザインしたので、W551シリーズノートPCはオフィス・家庭・外出時のベストチョイスです。

本マニュアルにはインストールと使用時の必要情報を記載し、読みやすい方式で特点を記述しました。

# 目次

安全指示 .....	I	4.2 外部インジゲーターと接続する .....	29
規制注意事項 .....	III	4.3 ポートリプリケータコネクタを使用する .....	30
序言 .....	V	4.4 LANポートを使う .....	31
		4.5 モデムポートを使う .....	31
第一章 概観		4.6 IEEE 1394ポート .....	32
1.1 W551シリーズノートPCの外観 .....	02	4.7 PCI高速カード/New Cardスロット .....	32
1.2 LEDインジゲーターの状態 .....	05	4.8 S-Videoポートと接続する .....	33
		4.9 SD/MMC/MS/MS PROカード .....	33
第二章 基本操作		4.10 貴方のブルートゥースと無線装置を使用する .....	33
2.1 電池パックを使用する .....	07	第五章 トラブルシューティング	
2.2 AC電源と接続する .....	08	5.1 よく訊かれる質問 .....	35
2.3 貴方のノートPCの電源をオン・オフする .....	08		
2.4 W551シリーズノートPCのプログラムをインストールする .....	09	附録A 規格 .....	37
2.5 ロンチキーを使用する .....	09	附録B サービスセンター .....	39
2.6 キーボードの機能 .....	10		
2.7 タッチパッドを使用する .....	13		
2.8 記憶装置 .....	14		
第三章 貴方のW551シリーズノートPCを個人化する			
3.1 出荷時のプリセット状態への戻し方 .....	16		
3.2 BIOS設定 .....	18		
3.3 BIOSのアップグレード方式 .....	24		
3.4 システムのアップグレード .....	25		
3.5 貴方のW551シリーズノートPCを保護する .....	27		
第四章 周辺装置と接続する			
4.1 USBポートを使用する .....	29		



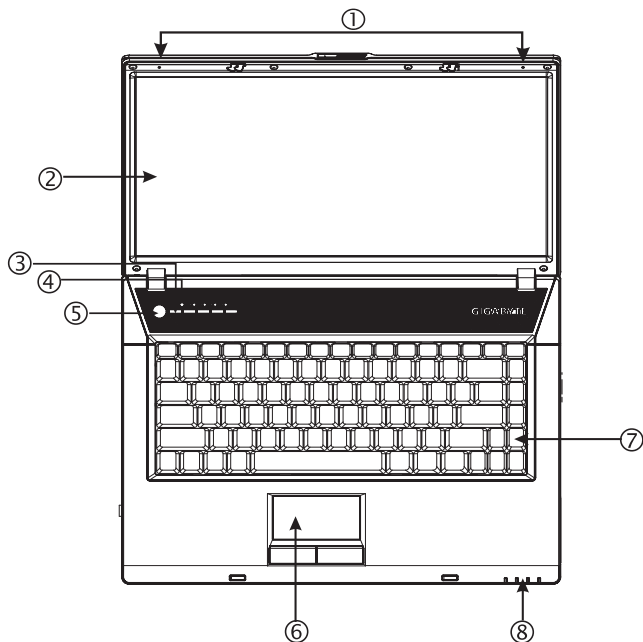
## 第一章 概観

この章節でまずノートPCの基本デバイスを説明してから、デバイスの機能を簡単に説明します。



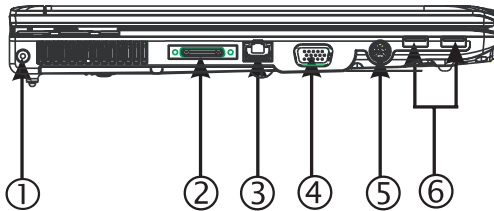
## 1.1 W551シリーズノートPCの外観

▶前面図◀



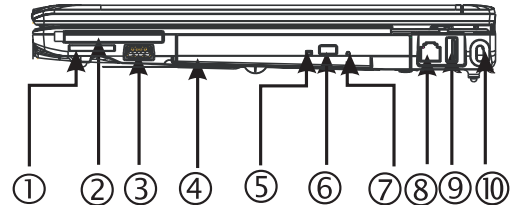
- 1 デュアル アレイ マイクロフォン  
W551ノートPCにはデュアルアレイマイクロフォンを一对取付けられたので、オーディオの出力を強化し、特にテレビ会議のために、音声認識システムを取付けました。
- 2 LCD乱反射カットディスプレイパネル  
LCDは液晶ディスプレイ(Liquid-Crystal Display,LCD)の略で、資料と画面の出力ディスプレイです。W551のLCDディスプレイパネルは特別に“乱反射カット”を採用したので、はっきりした視覚経験を与えます。
- 3 ロンチキー  
このキーでよく使うプログラムをロンチします。
- 4 光センサー  
光センサーを始動/無効するとき、まず[Num Lk]キーを押して、数字ロックライト点灯時(パワーボタンの横)、もう一度[Num LK]を押してから、[Fn]+[Home]を押します。
- 5 電源ボタン  
PCの電源をオン・オフし、またサスペンドモードから再開するボタンです。
- 6 タッチパッド  
ポインターを移動させ、ディスプレイのアイテムを選択と操作させます。
- 7 キーボード盤  
データを貴方のPCへ入力します。
- 8 LEDインジケータの状態(下記の第1.2章参照)  
発光二極体(LEDs)よりPCの現在機能とコンポーネントの状態を示します。

## ▶左面図◀



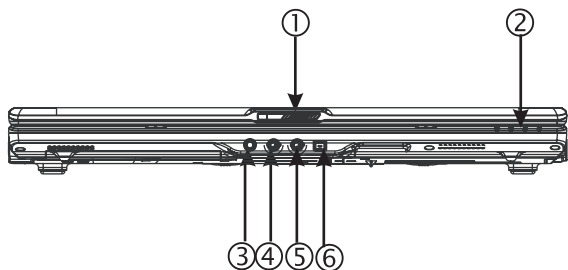
- 1 電源入力ポート  
AC変圧器と接続します。
- 2 ポートリプリケータコネクタ  
ユニバーサルポートを通して、付加された外部の周辺機械と接続します。
- 3 LANポート  
LANポートは構内通信網(LAN)を通して、貴方のPCをネットワークの中にあるPCと接続します。
- 4 外部のディスプレイポート  
外部のモニターと接続する。
- 5 S-Videoポート  
外部のビデオ装置、例えばテレビと接続します。
- 6 USBポート  
USB装置と接続します。

## ▶右面図◀



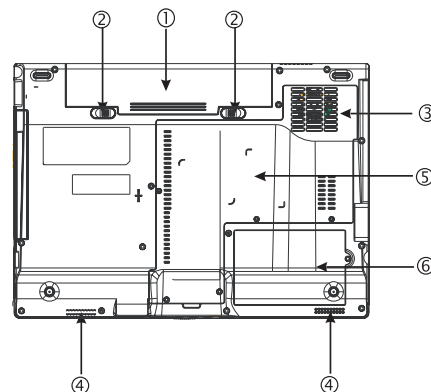
- 1 カードリーダー  
SD/MMC/MS/MS Pro Modulesモジュール(一回にカードを一枚挿入する)を読取ることができます。
- 2 PCI高速カードとNew Cardスロット  
New Cardとの互換性のあるモジュールを付加します。
- 3 USBポート  
USB装置と接続します。
- 4 光学ドライブ  
光学ドライブを内蔵し、コンパクトディスク(CD)やDigital Versatile Disc(DVD)からプログラムをロードします。
- 5 光学ドライブインジゲーター  
ODDがマルチディスクをかけているか、オペレーティングシステム使用中にライトが点滅します。
- 6 光学ドライブイジェクトボタン  
光学ドライブトレイをイジェクトします。
- 7 緊急イジェクト穴  
PCの電源オフ時、ドライブトレイをイジェクトできます。
- 8 モデムポート  
RJ-11ケーブルを通して、電話ジャックと接続します。
- 9 USBポート  
USB装置と接続します。
- 10 Kensingtonロックポート  
互換性のあるKensingtonセキュリティーロックと接続します。

▶前面図◀



- 1 LCDラッチ  
上蓋をロックします。
- 2 LEDインジケータの状態(下記の第1.2章参照)  
発光二極体(LEDs)よりPCの現在機能とコンポーネントの状態を示します。
- 3 ヘッドフォンジャック  
外部のヘッドフォン・スピーカー或いはアンプと接続します。
- 4 ランインジャック  
ランインジャックを通して、外部のオーディオ記録とプレイバック装置と接続します。
- 5 マイクフォンジャック  
外部のマイクフォンと接続します。
- 6 IEEE 1394ポート  
互換性のあるIEEE 1394(Firewire)装置と接続します。

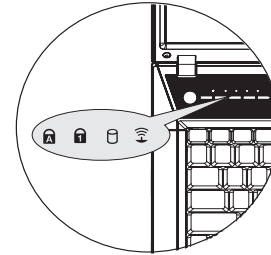
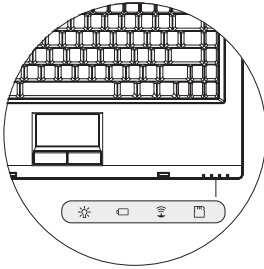
▶底面図◀



- 1 電池室  
リチウムイオン(Li-Ion)電池パック。
- 2 電池ラッチ  
ラッチを押して、電池を取外します。
- 3 ファン/放熱穴  
ファンを内蔵し、PC内部の熱気を排出します。
- 4 ステレオスピーカー  
デュアルステレオスピーカーを内蔵しました。
- 5 CPU/メモリー/無線LAN装置  
この装置にはCPU/メモリー/無線LAN装置が含まれています。
- 6 ハードディスク装置  
この装置にはハードディスク装置が含まれています。

\*\*\*\*保証があるため、自分でPCのデバイスを取り付けまた取外さないことを勧めるが、より多い情報が必要であれば、エージェントを連絡して下さい。\*\*\*\*

## 1.2 LEDインジゲーターの状態



### 電源

PCの電源をオンする時、ブルーライトが点灯し、サスペンドモード時、ブルーライトが点滅します。

PCの電源をオフまた休止状態になる時、ブルーライトが消灯します。

### 電池インジゲーター

電池インジゲーターは電池が充電中・未充電・充電済みの状態を示します。

### 無線LAN検知器

無線LAN検知器より無線ネットワークと接続しているかを示します。

### メディアカード検知器

ライト点滅時、マルチメディアやSDカードの読取り中を示します。

### キャピタルロック

ライト点灯時、キャピタルロックを示します。キャピタルロック [Caps Lock]を押すと、モードがオン・オフします。

### 数字ロック

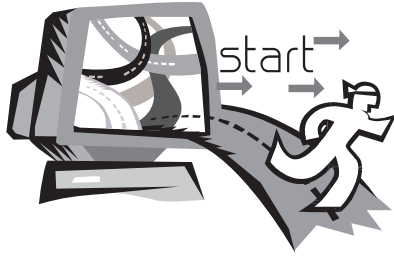
ライト点灯時、数字ロック [Num LK]が起動します。もう一度 [Num LK]を押すと数字キーボードのライトが消えます。

### ハードディスクドライブ(HDD)起動

ハードディスクドライブ(HDD)起動インジゲーターより、内部ハードドライブアクセスおN状態と速さを示します。

### 無線LAN

無線LANより無線ネットワークと接続しているかを示します。



## 第二章 基本操作

本章でW551ノートPCの操作法・AC変圧器との接続・PCのオンとオフ・タッチパッド・キーボード・ホットキー・電池などの使用を含んで説明します。もし貴方はPCと操作システムの初心者なら、新しい興奮領域に導きます。

## 2.1 電池パックを使用する

W551シリーズノートPCは下記の電源で操作可能とデザインされています。

- AC電源  
(AC変圧器を電源コンセントと接続します)
- リチウム(Li-ion)電池パック

できるだけAC変圧器を使って下さい。AC変圧器を使用不能時のみ電池パックを使って下さい。充電可能なリチウム電池パックより、外部電源と接続せずに、W551ノートPCを操作することができます。AC変圧器接続時、電池が直ちに充電されます。充電時、インジゲーターパネルにある電池充電アイコンが点灯し、充電完了後、消灯します。PCオフ時、リチウム(Li-ion)電池の快速充電時間は2.5時間のみで、普通電池の充電時間は3.5時間もかかりません。

- ファックスモデム・テレビ会議・オーディオ装置を使うと、電池の消耗が速くなります。
- インジゲーターの明るさを低くすると、電池の消耗が節約されます。
- 充電が完全になっていない時、できるだけ充電が完全に終了してから使用して下さい(AC変圧器を取外す)使用する前、電池を校正することをお勧めします。
- リチウム電池は傷つきやすいので、他の変圧器で充電すると、火事や爆発の恐れがあります。

### ▶電池交換◀

長時間使用すると、電池が段々弱くなるので、電池が消耗している表示が現れたら、電池を交換使用して下さい。

電池の交換ステップは下記の通りです：

1. 貴方のPC電源をオフします。
2. 蓋を閉じてから、PCを裏返しにします。
3. 電池ラッチ(1)を左に向かって、電池が取外されるまで押し込みます。
4. 新電池が正しい取り付け方向を確認してから、電池室に取り付けます。

**注意：**サプライヤーのアドバイスに従って、充電回数と電池寿命を引き伸ばすため、電池の剰余電力が95%以上の場合は、100%まで充電されません。

### ▶AC変圧器のメンテナンス◀

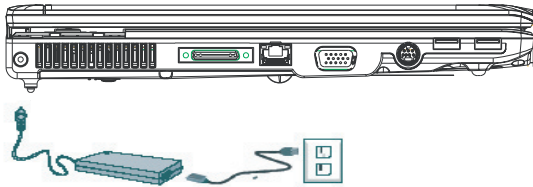
- 本変圧器を他の装置と接続しないで下さい。
- 電源コードを踏まないでまた上に重いものを置かないで下さい。電源コードと他のコードを人の足を引っ掛かない所に置きましょう。
- 電源コードを取外す時、電源コードを引っ張らないで下さい。プラグを掴んで外して下さい。
- 延長ケーブルに接続する場合には、延長ケーブルの電気総定額電圧のアンペア数が延長ケーブルの定額電圧のアンペア数を越えてはなりません。壁のコンセントに接続する場合には、電気総定額電圧のアンペア数がフーズの定額電圧のアンペア数を越えてはなりません。
- 貴方のノートPCをプラグに接続前、電気電圧を確認して下さい。電源規格が分からない時、現地のエージェントや電力会社と連絡して下さい。

## 2.2 AC電源と接続する

AC変圧器はAC電源(交流電源)をDC電源(直流電源)に変換させ、またPCへの電源電圧を下げます。W551N (19V, 3.42A for W551U)を100から240ボルトの間で、19ボルト、4.74アンペアの自動調整が可能です。異なる電圧地域においても、ノートPCを使うことができます。

*注意：推奨されたAC変圧器と電源コードを使用して下さい。誤って変圧器を使用すると、貴方のノートPCにダメージを与えることがあります。ゆえに、誤って変圧器の使用によって、生じた故障は、保証されません。*

下記の手順で電源を正確に接続して下さい。



1. 電源コードをAC変圧器と接続します。
2. AC変圧器をDC電源ポートに挿入します。
3. AC変圧器のコードのプラグをACのコンセントと接続します。

## 2.3 貴方のノートPCの電源をオン・オフする

### ▶ 貴方のノートPCの電源をオンする ◀

ノートPCの上蓋を開けて、電源ボタンを1~2秒押し続けます。オンしたら電源インジゲーターのブルーライトが点灯します。

### ▶ 貴方のノートPCの電源をオフする ◀

しばらくの間ノートPCを使用しないなら、ノートPCの電源をオフして下さい。電源をオフする前に、まず全てのプログラムをクローズしてから、応用プログラムをクローズした方が良いでしょう。

ノートPCの電源をオフした後、長時間使用したLCDパネルをしばらく明けておく習慣を身に付けて下さい。そうしたら、ノートPCの内部がクールオフします。パネルをすぐ閉めると熱気がLCDのスクリーンへ伝わり、常にしていると、スクリーンの寿命が短くなります。もっとも大切なのは、ノートPCの電源をオンしてから、電池節約機能に入っていない場合は、絶対に長時間LCDパネルを閉じないして下さい。

### ▶ サスペンドモード ◀

貴方はダイアログボックスの中の電源オプション/アドバンスドで電源管理を設定することができます。電源オプションのダイアログボックスの中で、数個の操作機能があるので、しばらくの間ノートPCを使用しない場合は、ノートPCの電源供給状態を調整することができます。

## 2.4 W551シリーズノートPCのプログラムをインストールする

もしW551シリーズノートPCはオペレーティングシステムをインストールした場合は、できれば必要なデバイスドライバーをインストールした方が、ノートPCのハードウェアの機能が適当に作動します。

ドライバープログラムをインストールする前に、まずあなたのエージェントにオペレーティングシステムと一緒にインストールしたかのを確かめてから、インストールしていない場合は、下記の手順でインストールして下さい。

1. 貴方はノートPCの包装の中に、下図のようなドライバーディスクを確認して下さい。

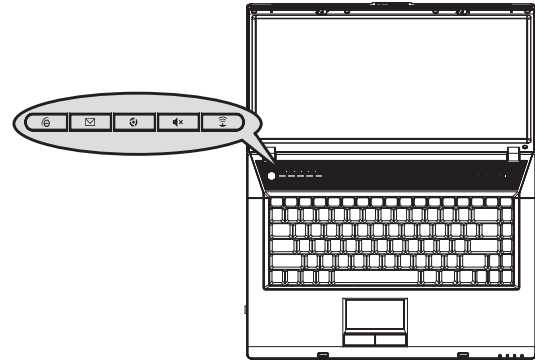







2. ドライバーディスクをCD R-W或いはDVD-RW (オプション)の中に入れます。自動的に(Auto Run)が執行され、インストールを完成します。

## 2.5 ロンチキーを使用する

電源ボタンの左方にあるイーザーアクセスボタンを押すと、簡単にインターネットと電子メールクライアント(例えばMicrosoft® Outlook)に入れます。

電源ボタンの横のロンチボタンが5つあります：










-  インターネット  
Internet Explorer browserをオープンします。
-  電子メール(E-Mail)  
このボタンで貴方の電子メールクライアント(例えばMicrosoft® Outlook)に入れます。
-  ファンレス  
このボタンを押すと、ファンが静かになります(安静モード)。
-  消音  
このボタンを押すと、効果音が消音になります。
-  無線/ブルートゥース  
このボタンを押すと、無線機能が起動します。


















## 2.6 キーボードの機能

W551シリーズノートPCには一つの特別にデザインされた標準キーボードが付いて、これには色々な特徴があります。

### 基本キーパッド

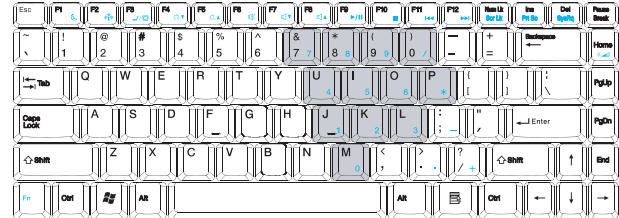
キーパッド	機能説明
	<Enter>キーで指令を執行します。数多くのテキスト編集プログラムの中で、伝統のタイプライターと同じように、<Enter>キーを押すと、強制改行(hard carriage return)します。
	<Esc>キーを押すと、指令をキャンセルまたコマンド或いは機能からエスケープします。
	<Insert>キーは挿入キーです。このキーを押すと、挿入空タイプオーバーモードに変更します。
	<Fn>+<PrtSc>キーはプリントスクリーンキーです。このキーを押すと、スクリーン全体をマップし、貴方の特有の使用法を他人とシェアすることができます。
	<Del>キーは削除キーです。このキーを押すと、カーソルの右側の字や標識されたテキストまたアイテムが削除されます。
	<Num Lk>, <Fn>+<Home>キー。 光センサーを始動/無効するとき、まず[Num Lk]キーを押して、数字ロックライト点灯時(パワーボタンの横)、もう一度[Num LK]を押してから、[Fn]+[Home]を押す。
	<Pause>キーを押すと、指令の執行が一時停止され、もう一度押すと、指令の執行に戻ります。

	<Shift>キーはタイプ時、他のキャラクターキーとこのキーと一緒に押すと、大文字になります。このキーを他の二文字キー(キーボードの第二列目)のキーと一緒に押すと、大文字が標識されるキーになります。このキーもまた他のキーと結合すると、数多くの応用プログラムのあるコマンドを執行します。
	<Tab>キーを押すと、カーソルを右側のある一定位置に移動させます。このキーの機能は伝統のタイプライターと類似しています。
	<Ctrl>キーはコントロールキーです。このキーを他のキーと結合すると、数多くの応用プログラムのあるコマンドを執行します。
	<Alt>キーはオルトキーです。このキーを他のキーと結合すると、数多くの応用プログラムのあるコマンドを執行します。

	<Num Lk>キーによって、組込型15コ of キーパッドが起動されます。
	<Fn>+<Scr Lk>キーは、数多くのプログラムにおいて、カーソルを移動せずに、画面をスクロールすることができます。これらのキーは、ブルーに色分けされたキーです。
	<Caps Lock>キーは、数多くの応用プログラムに用いられ、大文字状態を維持します。
	上方向キーです。カーソルを上方へ一行移動させます。
	下方向キーです。カーソルを下方へ一行移動させます。
	左方向キーです。カーソルを左方へ間隔移動させます。
	右方向キーです。カーソルを右方へ間隔移動させます。
	<Home>キーによって、カーソルを画面或いはその行の最初へ移動させます。
	<PgUp>キーによって、カーソルを上方へ画面移動させます。
	<PgDn>キーによって、カーソルを下方へ画面移動させます。
	<End>キーによって、カーソルを画面或いはその行の最後へ移動させます。

## 特殊機能キー

### ▶組込型テンキーパッド◀

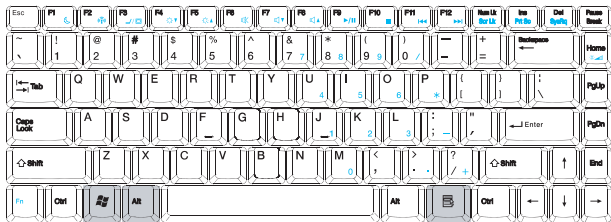


組込型テンキーパッドの機能はデスクトップキーボードと同じです。小文字としてキー・キャプスの右上方に現れます。

望むアクセス	テンキーパッドロックオン	テンキーパッドロックオフ
組込型テンキーパッド	一般方式で数字を入力する	
カーソルコントロールキー/組込型キーパッド	Shiftキーを押したままで、カーソルコントロールキーを用いる	Fnキーを押したままで、カーソルコントロールキーを用いる
主なキーボードのキー	Fnキーを押したままで、組込型キーパッドに文字を入力する	一般方式で文字を入力する

注：PCが外部キーボードやキーパッドと接続した場合は、Numlock(テンキー)の機能は内蔵キーボードから外部キーボードやキーパッドへ変更します。

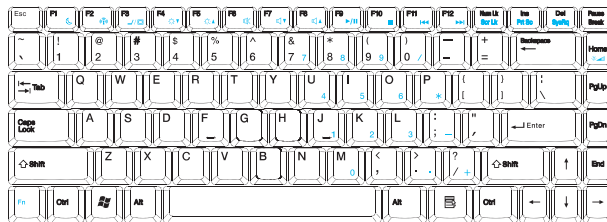
## ▶ Windowsキー ◀



キー	説明
+ [F1]	説明とサポート画面をオープンします
+ E	マイコンピュータを捜します
+ F	ドキュメントを捜します
+ M	全てのウインドウズを最小化にします
+ Shift + M	ウインドウズ最小化を解除します
+ R	実行ダイアログボックスを示します
+ Tab	次のタスクバーボタンを起動します

## ▶ 基本キーボード ◀

貴方は文字・数字・句読記号及びその他の特殊記号を入力することができます。



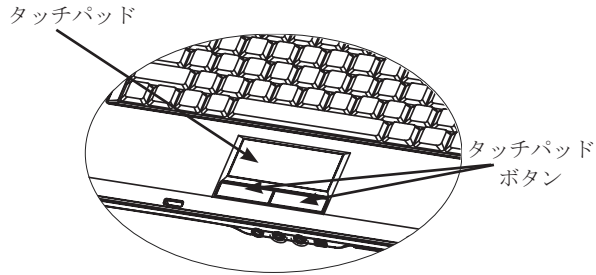
## ▶ Fnキー ◀

同時にFnキーと他のキーを押すと、キーボードの使用機能が増えます。

[Fn]+[F1]	サスペンドモード スイッチ
[Fn]+[F2]	無線機能を起動や停止する
[Fn]+[F3]	LCDやCRTの間でモニターをスイッチする
[Fn]+[F4]	スクリーンの照度を上げる
[Fn]+[F5]	スクリーンの照度を下げる
[Fn]+[F6]	オーディオミュート
[Fn]+[F7]	ボリュームを下げる
[Fn]+[F8]	ボリュームを上げる
[Fn]+[F9]	メディアプレーヤーを起動や一時停止する
[Fn]+[F10]	メディアプレーヤーを停止する
[Fn]+[F11]	前のメディアプレーヤーへスキップする
[Fn]+[F12]	次のメディアプレーヤーへスキップする
[Fn]+[Esc]	ブルートゥースを起動や停止する

## 2.7 タッチパッドを使用する

タッチパッドは感圧(pressure-sensitive)装置であって、二ボタン式マウスの機能と同じで、主にスクリーンのカーソルを移動させます。



タッチパッドは感圧装置であるので、ダメージしないように注意しなければなりません。下記の予防措置を注意して下さい。

- タッチパッドにはほこり・液体また油と接触しないで下さい。
- 指が汚い時、タッチパッドを操作しないで下さい。
- タッチパッドやタッチパッド ボタンの上に、重いものを置かないで下さい。

### ▶ クリック ◀

貴方は指でパッドの上に滑動させて、カーソルを特定アイテムまで移動させてから、タッチパッドの下方の左キーをシングルクリックし、或いはタッチパッドを軽く触れれば、選択できます。

### ▶ ダブルクリック ◀

貴方はまた指でパッドの上に滑動させて、カーソルを特定アイテムまで移動させてから、タッチパッドの下方の左キーをダブルクリックし、或いはタッチパッドを軽く触れれば、選択できます。

### ▶ ドラッグとドロップ ◀

貴方は指でパッドの上に滑動させて、カーソルを特定アイテムまで移動させてから、タッチパッドの下方の左キーをシングルクリックし、必要アイテムを選択してから、タッチパッドの上で指を滑らせるように、そのアイテムをドラッグします(同じスピードでタッチパッドを軽く二回クリックすると、マウスのダブルクリックと同じ)。

### ▶ 画面スクロールキー ◀

貴方はタッチパッドの上でスクロールキーを押すと、画面がスクロールされます。

貴方は”スタート/コントローラー/マウス/ボタン”の中で、タッチパッド設定を調整できます。タッチパッドの操作方向を、例えば右手から左手操作へ変更することができます。同時に、カーソルのスピードもマウスのクリック時間の調整と同じように調整できます。

## 2.8 記憶装置

### ▶ハードディスク◀

W551シリーズノートPCには2.5インチのIDEハードディスクドライバーが内蔵されているので、PCのオペレーティングシステムと全てのソフトウェアプログラムを記憶することができます。

- ③ もしハードディスクドライバーを交換したい場合は、現地のエージェントと連絡し、ハードウェアの関連情報を手に入れて下さい。
- ③ 貴方は標準ハードディスクドライバーを大容量のドライバーに交換し、システムの記憶容量を増やすことができます。
- ③ PCとハードディスクへのダメージを避けるため、ハードドライバーを取外す前に、まずPCの電源をオフして下さい。ハードディスク アクセス中、PCを振動や移動しないで下さい。

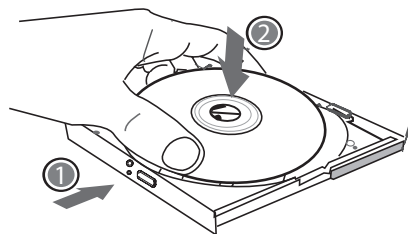
### ▶光学ディスクドライブ◀

W551シリーズノートPCは下記の中から一種類を提供している：  
DVD combo / DVD Dual / DVD Super Multi

普通は光学ドライブを使って、オペレーティングシステムとソフトウェアプログラムをインストールします。ドライブの中のディスクを取り出してから入れます。

1. 光学ドライブのイジェクトボタンを押すと、ドライブトレイが少々飛び出してから、トレイをゆっくり引っ張り出して下さい。
2. ラベル面が上方へ向くように、ディスクをドライブトレイに載せて下さい。
3. ディスクをスピンドルの上に載せてから、固定するため、軽く押して下さい。

4. ドライブトレイを軽く押して下さい。

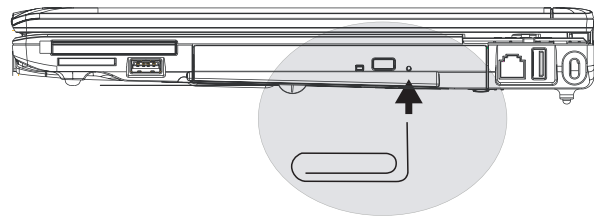


**警告：**PCが光学ドライブから読み取りしている時、ODDインジケータが点灯します。消灯してから、ディスクを取り出して下さい。

**警告：**ドライブトレイに異物を載せたり、無理してトレイを開けたり、閉めたりしないで下さい。使用后、ほこりの侵入を防ぐため、閉めて下さい。

もしディスクが取り出せない場合は、クリップ(或いはピンや細い金属棒)を使って、緊急イジェクト穴を挿入すると、ドライブトレイが開けます。もし停電によって、ディスクをドライブから取り出せない場合も、この方法を使って下さい。

下図を参照してください。





## 第三章 貴方のW551シリーズノートPCを個人化する

本章ではBIOSの設定方法を説明します。W551シリーズノートPCの設定機能によって、貴方は自分で大事なシステム設定をインストールすることができます。同時に、本章ではシステムのオペレーティング機能を強化するためのアップグレードを説明します。

### 3.1 出荷時のプリセット状態への戻し方

1. まずノートPCの電源をオンして下さい。もしすでにオンしてなら、リスタート/リセット(restart/ reset)を押して下さい。
2. スクリーンの起動画面(ロゴ・グラフィック・テキスト)が現れた場合は、F9キーを押します。(通常の場合、F9はプロが復元時に設定起動用の“ホットキー(hot key)”である)を押します。もし作動しない場合は、PCメーカーへ問い合わせして下さい。



スクリーンにcMEコントローラーが現れた場合は、cME応用状態に入ります。貴方のPhoenix cMEコントローラーは上記とは違ったり、応用可能な数量も異なるかもしれません。

- 一般環境において、貴方はFirstWareプロ復元の設定プログラムが現れた時、マウスで望むメニューオプションを選択します。もしマウスが作動しない場合は、TabとEnterキーで望むオプションを選択して下さい。

#### ▶cMEエディションのプロ復元の設定を執行します◀

下記の手順で執行して下さい。

1. メニュースクリーンで“出荷時の設定”(Factory Restore)を選択すると、復元状態のメニューが現れます。
2. 復元機能を選択する：
  - 望む機能をクリックするまた
  - Tabキーを選択機能がフレームされるまで押したまま、次はスペースバー(space bar)を押す。

ブートパーティション復元(Recover Boot Partition)–もし貴方のPCがすでに区切りされた場合は、この機能を選択して、起動できる原始状態へ復元します。全てのPCがこの機能を搭載されているとは限りません。

フルドライブ復元(Recover Full Drive)–もし貴方のPCが区切りされていない場合は、また全部のドライブへ復元したい場合は、この機能を選択して下さい。全部のプライマリー ドライブ(通常はC:)が復元します。

キャンセルとイグジット(Cancel and Exit)–もしFirstWareプロ復元プログラムを執行しない場合は、この機能を選択して下さい。

- もしどうな機能を選択したら良いかが分からないし、また同時に削除されるファイルを減らしたい場合は、まずブートパーティション復元(Recover Boot Partition)を執行して下さい。
- もし上記の機能を選択後、応用システムは成功に復元されていない場合は、もう一度FirstWareプロ復元プログラムを執行してから、第二機能の“フルドライブ復元(Recover Full Drive)”を選択して下さい。
- もし貴方のドライブが区切りされていない場合は、“フルドライブ復元(Recover Full Drive)”を選択しない方が良くアドバイスします。

どんな機能を選択しても、本図案に類似するダイアログボックスが現れます。

- もし継続して復元を執行する場合は、**Yes**或いは**Tab**キーを押してから、スペースバー(**space bar**)を押して下さい。(Noを選択すると、前の画面へ戻り、FirstWareプロ復元プログラムから抜けます)。

復元プログラムが開始されると、FirstWareプロ復元プログラムの画面が現れ、この時は、他の選択が現れません。

FirstWareプロ復元プログラムの設定が執行された後、システムは出荷時設定モードへ戻ります。もし全てのハードドライブ(ブートパーティションのみではなく)を選択した場合は、全てのデータ(ファイル)とインストールしたプログラムは、全部削除されます。

#### ▶復元プログラムをモニターリングする◀

FirstWareプロ復元プログラムの設定が執行された時、画面を通して、復元プログラムの状態をモニターリングすることができます。

復元プログラムの設定が執行された時、画面に下記のデータが現れる：



- 復元のパーセンテージ。
- 進行した時間。
- 剰余時間。

FirstWareプロ復元プログラムが完了までは約15分間から1時間かかり、それは復元範囲の大きさによります。出荷時設定した応用プログラムと機能が多ければ、かかる時間も長くなります。

- 全復元データ数(千バイトで計算)。

キャンセル—“キャンセル(Cancel)”を選択すると、全てのプログラムが停止され、システムも元のままに維持されます。今度で復元プログラムを執行すると決めた時に、“キャンセル(Cancel)”を選択するようにアドバイスします。

#### ▶復元成功◀

復元プログラムの執行が成功した後、下記の状況が自動的に現れる：

- 画面にFirstWareプロ復元プログラムが100%完了を示します。
- PCが再起動されます。
- 応用システムの執行開始し、PCに現れます。

応用システムより画面を起動し、復元成功の画面へ戻ります。

この時は応用システムを操作開始しても良いし、出荷時設定の機能も復元したが、貴方の個人ファイルが全部削除されています。FirstWareプロ復元プログラムはまたPCの中に存在し、将来二度と復元プログラムを執行したい時に用いられます。



## 3.2 BIOS設定

BIOS設定機能によって、貴方はPCの基本的なセッティングを設定することができます。PCの電源がオンすると、システムは設定情報とハードウェアを読み取ってから、正確に操作します。貴方はBIOS設定を変更することによって、PC起動の設定情報を変更することができます。例えば、貴方はPCの安全設定と管理設定を変更することが可能です。

貴方はPCの電源をオンする時のみBIOS設定機能に入れるし、即ち電源をオンしてからウインドズ画面が現れるまでに進入することができます。もしPCがすでにスタートした場合は、もう一度リスタートして、F2キーを押すと、BIOS設定機能に入れます。

### ▶BIOS設定情報のナビゲートと進入◀

下記のキーで選択や進入へ進む：

条項	説明
←→	画面選択
↑↓	上下移動で選択し、Enterキーを押して進入。
+ -	機能変更
F1	ヘルプ機能
F10	変更保存とイグジット

<b>ESC</b>	<b>ESC</b> どんな画面においてもイグジットできません。もし保存しないままBIOS設定から抜けた場合は、メインメニューへ戻してから、 <b>ESC</b> キーを押して下さい。
------------	--

ある所はユーザーが数値を変更しても良いが、他はシステムの元の設定値を維持し、変更してはなりません。メインメニューを変更した場合は、Enterキーを押して、サブメニューに入ります。ESCキーを押すと、前のメニューへ戻ります。

## ▶ メインメニュー ◀

## BIOS SETUP UTILITY

Main		Advanced	Security	Boot	Info	Exit
System Time: [23:43:17]		Item Specific Help				
System Date: [01/01/2006]		_____				
▶ SATA Hard Drive: [ST98823AS ]	<TAB>, <Shift-Tab>, or					
▶ CD-ROM/DVD-ROM: [None]	<Enter>Selects field.					
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults						
ESC Exit← Select Menu Enter Select▶SubMenu F10 Save and Exit						

• 時間と期日システム：  
時間と期日システムをチェンジする。

• SATAハードドライブ  
ノートのSATA HDDを修正する。

• CD-ROM/DVD-ROM  
光学ディスクドライブを修正する。

注意：このノートのSATA Hard DriveとCD-ROM/DVD-ROMはすでに修正されました。正常の場合は、修正しないでください。



▶ アドバンスメニュー ◀

BIOS SETUP UTILITY

Main <b>Advanced</b> Security Boot Info Exit	
▶ Video Features	Item Specific Help
▶ Internal Devices Configurations	Select options for video display
Plug & Play O/S: [WinXP]	
USB BIOS Legacy Support: [Enabled]	
ATA Control Mode: [Enhanced]	
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults ESC Exit- Select Menu Enter Select▶SubMenu F10 Save and Exit	

- ビデオの特徴  
ビデオディスプレイ オプションを選択します。サブメニューで選択できるディスプレイ オプションは(LCD、CRT、LCD+CRT)とTVモード(NTSCをPAL)などがあります。
- 内蔵装置の構成  
チップセット機能の詳細を選択します。サブメニューで次の装置を有効/無効にすることができます。
  - CD-ROM/DVD-ROM制御装置
  - USBホスト制御装置
  - ブルートゥース
  - オディオ制御装置
  - LAN制御装置
  - 無線LAN制御装置
  - New Card制御装置
  - カードリーダー制御装置と1394制御装置
- プラグ アンド プレイ OS(オペレーティングシステム)  
あなたのシステムの中にインストールされたオペレーティングシステムを選択します。
- USB BIOS Legacy Support  
USBキーボードとマウスを有効/無効にすることができます。
- ATA制御モード  
ATA制御を互換モードやエンハンスド・モードを設定します。

## ▶ 安全性設定選單 ◀

## BIOS SETUP UTILITY

Main		Advanced	<b>Security</b>	Boot	Info	Exit
Supervisor Password	Clear				Item Specific Help	
User Password Is:	Clear					
HDD Password	Clear					
HDD Master ID	19893855				Supervisor Password controls access to the setup utility	
Supervisor Password	[Enter]					
User Password	[Enter]					
HDD Password	[Enter]					
Password on boot:	[Disabled]					
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults						
ESC Exit- Select Menu Enter Select ▶ SubMenu F10 Save and Exit						

- スーパーバイザーパスワード  
 ユーザーパスワードを設定する前に、まずは管理者のパスワードを設定しなければなりません。“管理者のパスワードを変更する”を選択した後、新パスワードをキーインして、確認するため、もう一度キーインします。パスワードは6コの英数字が必要です。もしパスワードを誤ってキーインした場合は、ESCを押して再スタートします。
- ユーザーパスワード  
 貴方は設定機能の変更或いはユーザーパスワードを除去することができるが、管理者のパスワードを除去することができません。そうしないと、ディスクへのアクセスはできません。
- HDDパスワード  
 ハード ドライブ パスワードをインプット・変更また無効にすることができます。[Locked]を示している場合、ハード ドライブ パスワードを変更また無効にすることができません。変更また無効にするとき、システムをオフして、再起動してから、設定に入ってください。
  - \* HDDパスワード使用時、パスワードを覚えてください。あなたのノートサービスセンターはパスワードが一旦なくなると、パスワードを取り戻すことができません。
- Password on boot (パスワードオンブート)  
 Password on boot設定時、スーパーバイザーパスワードが必要です。

▶ ブートメニュー ◀

BIOS SETUP UTILITY					
Main	Advanced	Security	<b>Boot</b>	Info	Exit
<b>Boot Menu:</b> [Enabled] <b>Boot Time Diagnostic Screen:</b> [Disabled] <b>Preboot Execution Environment:</b> [Enabled] <b>▶ Boot Device Priority</b>				Item Specific Help The Boot Menu Disable or Enable	
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values      F9 Setup Defaults ESC Exit- Select Menu Enter Select ▶ SubMenu F10 Save and Exit					

- ブートメニュー  
ブートメニューを有効/無効にする
- ブート時の診断画面  
ブートでスクリーンディスプレイを選択します。ブートでディスプレイロゴ無効にします。ブートでディスプレイロゴ有効にします。
- PXE (Preboot Execution Environment、ブート前実行環境)  
サーバが存在するネットワーク環境で、ブートが有効/無効にすることができます。
- ブートデバイスの優先順位  
ブートデバイスの優先順位を設定します。

## ▶ イグジットメニュー ◀

## BIOS SETUP UTILITY

Main	Advanced	Security	Boot	Info	Exit
<b>Exit Saving Changes</b> <b>Exit Discarding Changes</b> <b>Load Setup Defaults</b> <b>Discard Changes</b> <b>Save Changes</b>					Item Specific Help <hr/> Exit System Setup and save your changes to CMOS.
F1 Help ↑ Select Item -/+ Change Values      F9 Setup Defaults ESC Exit ← Select Menu Enter Select ▶ SubMenu F10 Save and Exit					

- 変更を保存してセットアップを終了する  
 バイオスセットアップを終了させ、変更をCMOSに保存します。
- 変更を破棄してセットアップを終了する  
 変更をCMOSに保存せずに、ユーティリティを終了させます。
- デフォルト設定値のロード  
 全てのバイオスセットアップアイテムのデフォルト設定値をロードします。
- 変更を保存しないで終了する  
 全てのバイオスセットアップアイテムの事前値をCMOSからのロード。
- 変更を保存する  
 バイオスセットデータをCMOSに保存します。

### 3.3 BIOSのアップグレード方式.

W551シリーズノートPCはEPROM Flash BIOSチップを使用しているため、簡単にBIOSプログラムのアップグレードになります。

BIOSを更新すると、全ての自分設定が消えるので、技嘉ウェブサイト(<http://www.gigabyte.com.tw>)で最新のアップグレードツールを取得して下さい。

DOSの中で升級BIOSをアップグレードする：

1. BIOSアップグレードディスクをディスクドライブの中へ入れます。(USB FDD、USB Flash Disc或いはフロッピーディスク)
2. ディスクをディスクドライブの中へ入れて、電源をオンします。
3. DOSプロンプトの中で、下記のコマンドを入力します。  

```
A:\>Phlash16 xxxx.wph /s /c /mode=3
or
A:\>XXXXXX.BAT (Batch file for BIOS file)
```
4. システムは現在自動的にアップグレードを執行しています。
5. アップグレード終了後、PCは自動的にオフします。

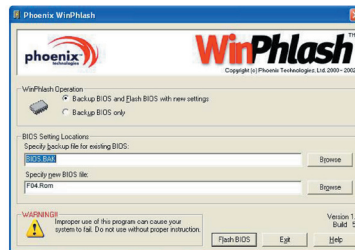
Windowsの中でアップグレードする：

1. 技嘉ウェブサイト：<http://www.gigabyte.com.tw>(最初のページ>技術支援>ノートPC > BIOS > W551のBIOS)で①BIOS Sアップグレードツール(WinPhlash)と②最新のBIOSアップグレードバージョンをダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルをUnzipします。

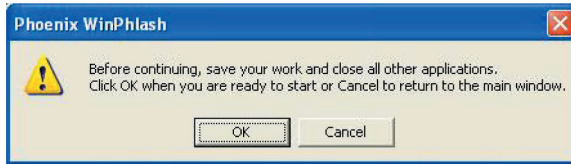
3. Unzipのホルダーの中でsetup.exeを執行します。
4. WinFlashプログラムをインストール成功後、<開始>を押して、<プログラム集>をクリックすると、WinFlashプログラムのホルダーが現れて、WinFlashをクリックします。



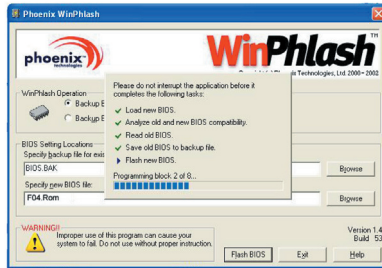
5. 望む作業方式を選択します。“Backup BIOS and Flash BIOS with new settings” (新設定値でBIOSとFlash BIOSをバックアップする)を選択すると、以前の設定値が削除されます。バックアップファイルと新BIOSファイルの位置を指定します。新設定値を再設定完了後、Flash BIOSを押します。



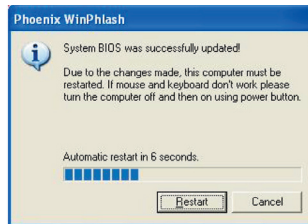
6. OKを押すと、このプログラムが起動されます。



7. 実行状態はポップアップウィンドウに示され、実行を中断せずに、プログラムをスムーズに実行させて下さい。



8. システムは改めてPCを起動し、プログラムを成功に完成させます。



### 3.4 システムのアップグレード

貴方のPCは最高機能の画面ディスプレイシステムを搭載して、現在のマルチメディアコンピュータ形態を満足します。

#### ▶スクリーンコントロール◀ 照度

機能キーで照度上げさせたり、下げさせたりします。

- <Fn> + <F4> LCDディスプレイの照度を下げます。
- <Fn> + <F5> LCDディスプレイの照度を上げます。

#### 解像度

1. “マイコンピュータ・コントローラー/表示とテーマ/ディスプレイ”をクリックし、“設定値”をクリックします。ダイアログボックスが現在の解像度を現します。
2. “スクリーン解像度”の下方に、スライダーを利用してスクリーン解像度を調整します。通常はプリセットされた解像度を使用します。

注意：プリセットされた解像度より低い解像度を使用すると、画面が縮小されます。DOSモードでも同じ結果がでるし、原因は640 x 480の解像度を使用しています。

#### ▶デュアルディスプレイ◀

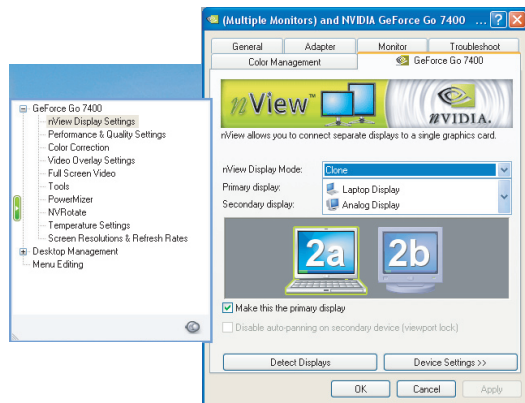
Windowsシステムにおいて、もう一つのモニターを接続すると、画面は貴方のノートPCのLCDスクリーンに同時に現れるし、その中の一つのみ選択して、もう一つを閉じることもできます。



1. コントローラーをクリックします。
2. “表示”をダブルクリックし、ディスプレイのダイアログボックスが現れます。
3. “設定値”をクリックします。
4. “アドヴァンス”ボタンをクリックします。

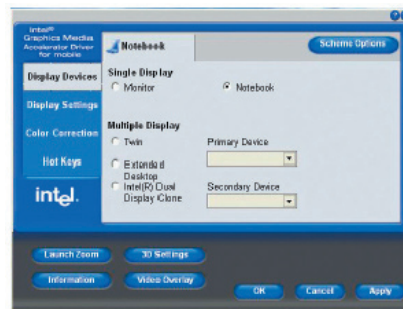
#### ■ W551N

GeForce Go 7400タブをクリックし、nViewディスプレイ設定で修正します。



#### ■ W551U

Intel Graphics Media Accelerator (GMA)ドライバーを選択します。図形処理プロパティで修正します。



#### シングルディスプレイ(W551NとW551U両方)

シングルディスプレイモードにおいて、メインディスプレイを利用する装置を選択します。ビデオ ディスプレイ ホットキーは利用可能です。Fn+F3を繰り返して押すと、異なるビデオ出力を選択することができます。

#### クローン(W551Nのみ)

#### 拡張デスクトップ(W551Uのみ)

クローン/拡張デスクトップモードにおいて、ビデオ ディスプレイ ホットキーは利用可能です。Fn+F3を押すだけで異なるビデオ出力を選択することができます。外部モニターと接続した場合、LCDディスプレイと外部モニターの画面は同じです。

#### デュアルビュー(W551Nのみ)

#### デュアル ディスプレイ クローン(W551Uのみ)

デュアルビュー/デュアル ディスプレイ クローンモードにおいて、拡張ディスプレイのモニターを選択します。デュアルビュー/デュアル ディスプレイ クローンモードはドライバーに制御され、メニューのビデオ出力のタイプを修正することができます。Fn+F3モードにおいて、スイッチ機能がないです。

提示：ディスプレイがスムーズに作動させるため、外部にモニターを接続する時、まずモニターダイアログボックスで出力モードを変更してから、ビデオ・ディスプレイでホットキーを使用して下さい。

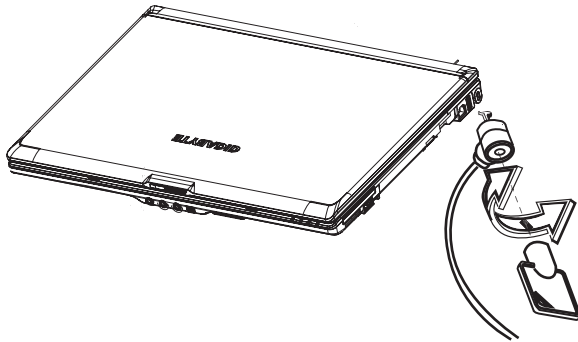
注意：LCD画面はより明るいかわり暗い画素が現れる可能性があって、これはLCDも製造に制限されているが、LCDディスプレイの機能には、影響を与えません。

### 3.5 貴方のW551シリーズノートPCを保護する

W551シリーズノートPCは同時にソフトウェアとハードウェアのセキュリティーロックを搭載し、貴方のW551シリーズノートPCを保護します。

セキュリティーロックの使用：

PCの背部にセキュリティーロックノッチが見られ、Kensingtonと互換性のあるセキュリティーロックも使用できます。



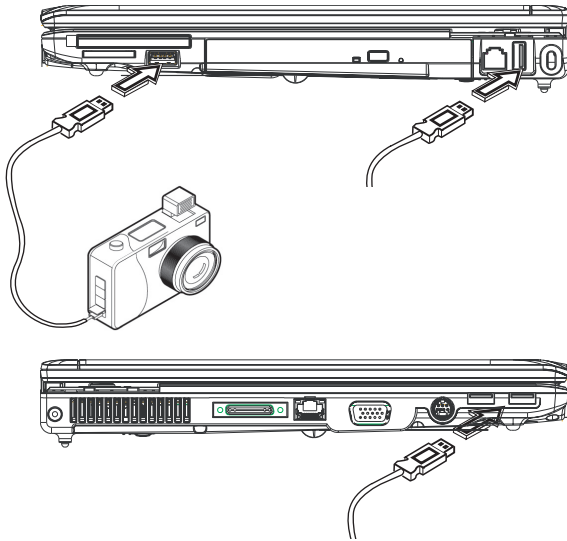


## 第四章 周辺装置と接続する

本章ではステップバイステップで、W551シリーズノートPCを周辺装置と接続する方法を説明します。

## 4.1 USBポートを使用する

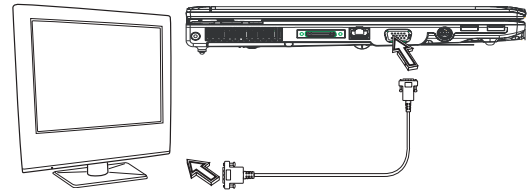
USBポートは種類多くの外部の周辺装置と接続し、同時にPCに実行することができます。これらの装置は：フロッピードライブ・マウス・デジタルカメラ・スキャナー・プリンター・光学ディスクドライブ・キーボードとゲーム装置などが含まれています。USBポートはまたハブ(HUB)や外部のワークステーションにもなれます。



## 4.2 外部インジゲーターと接続する

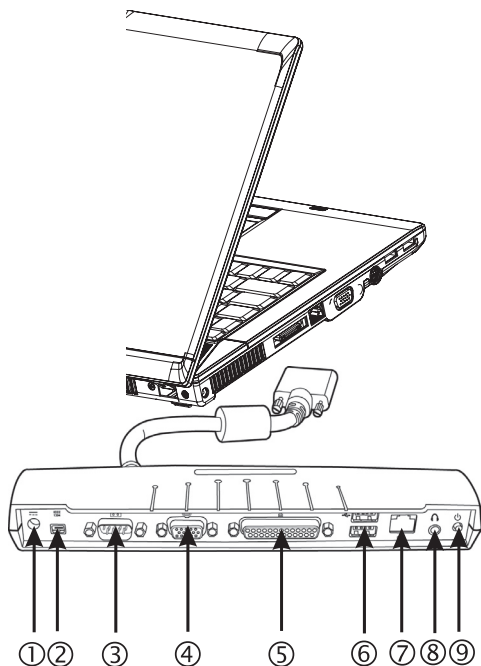
PCのVGAポートは外部のモニターと接続する時、下記のステップを参照してください。

1. W551ノートPCの電源をオフし、オフを確認してください。
2. モニターのケーブルをPC左方のVGAポートの挿入し、付属のスクリューで閉めます。
3. モニターの電源ケーブルを壁のコンセントに接続してください。
4. モニターの電源をオンします。
5. W551ノートPCの電源をオンし、PCのディスプレイと外部に接続したモニターと同時に画面が現れます。貴方のPCプリセット値は同時ディスプレイモードです。
6. もし外部に接続したCRT/LCDのみに画面を現したい場合は、<Fn> + <F3>ホットキーを利用して、LCDとCRTの間でディスプレイタイプを変換することができます。外部のCRT/LCDがディスプレイするまでホットキーを続けてください。



### 4.3 ポートリプリケータコネクタを使用する

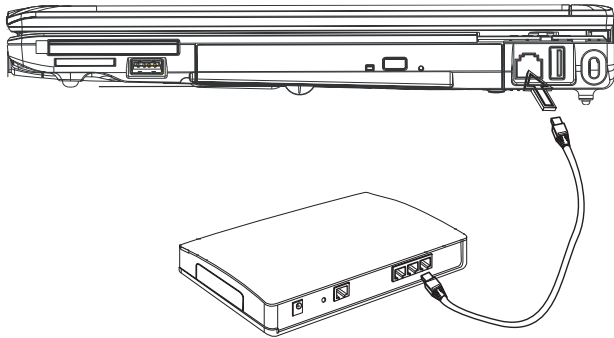
ポートリプリケータコネクタによって、貴方は外部のポートリプリケータ装置(オプション)と接続することができ、この外部装置はワンステップでコネクタされ、家でもオフィスでも簡単な取付けられます。



1. DCパワーポート  
あなたはACパワーアダプターと接続することができ、持続的にパワーをポートリプリケータへ供給することができます。
2. 1394ポート  
1394ポートによって、あなたはIEEE 1394装置と接続することができます。
3. シリアルポート  
シリアルポートやCOMポートによって、あなたはシリアル装置、例えばプリンターやスキャナーと接続することができます。
4. 外部のモニターポート  
外部のモニターポートによって、あなたは外部のモニターと接続することができます。
5. パラレルポート  
パラレルポート或いはLPTポートによって、あなたはパラレルポート装置、例えばプリンターをあなたのPCと接続することができます。
6. USB V2.0ポート  
二つのUSBポートによって、あなたはUSB装置、例えば外部のゲームパッド・ポインティングデバイス・キーボードと/或いはスピーカーと接続することができます。
7. RJ45 10/100/1000Mbps Ethernet LANポート  
内蔵LANポートによって、構内通信網(LAN)を通して、あなたのPCを他のPC/ネットワークを接続し、また10 Mbpsから100 Mbpsの速度でデータを伝送します。
8. ステレオ出力ポート  
ステレオ出力ポートによって、あなたのPCへ1セットのステレオまたはヘッドフォンと接続します。
9. パワースイッチ  
ポートリプリケータをオンとオフし。

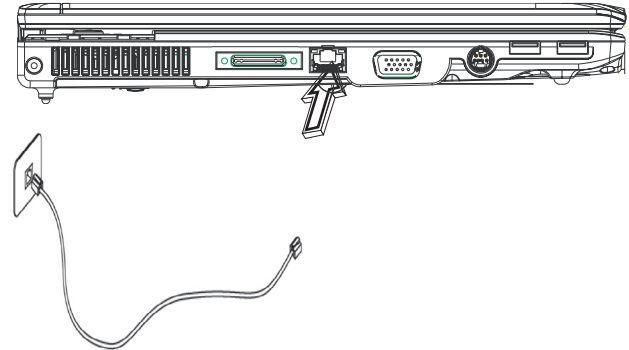
#### 4.4 LANポートを使う

1. 片方のケーブルを壁のネットワークのコンセントやハブに接続します。
2. ケーブルのもう片方は構内通信網のLANポートに接続します。



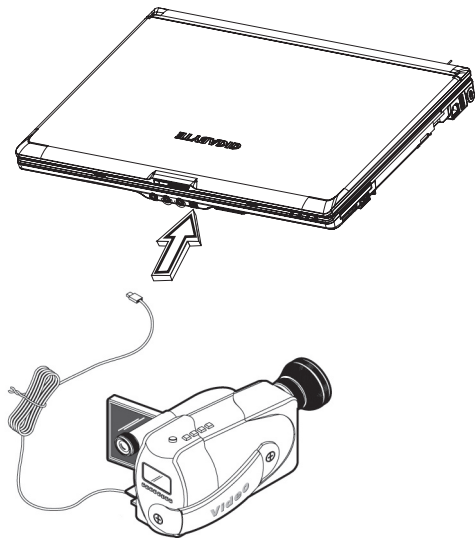
#### 4.5 モデムポートを使う

モデムを内蔵し、直接の電話ジャックに挿入すると、電話線に接続します。



## 4.6 IEEE 1394ポート

IEEE 1394ポートを内蔵し、互換性のあるIEEE 1394ビデオ伝送やデータバックアップと接続することができます。Windowsオペレーティングシステムの中では、自動的に装置を認知し、適当なドライバーをインストールすることができるが、現在の周辺装置をインストールすることを薦めます。詳しいことは、貴方のハードマニュアルを参照してください。

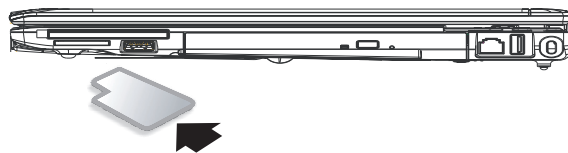


## 4.7 PCI高速カード/New Cardスロット

PCI高速カード(或いはNew Card)スロットは、貴方のPCと他のコミュニケーションデバイス、例えばネットワークアダプター・ファックス/モデムや外部のストレージデバイスなどのデバイスの間のインターフェースとして、使用可能です。

### ▶カードを挿入する◀

1. カードのラベル面が上方へ向くように、金属コネクタがカードスロットに挿入しているのを確認して下さい。
2. カードをカードスロットに挿入し、奥まで押入れます。
3. 貴方のPCI高速カードはドライバーが必要であるか、オペレーティングシステムが直接読取れます。貴方のWindowsオペレーティングシステムは貴方の装置にドライバーを入れたはずだが、もし入れてない場合は、適当なドライバーをインストールします。

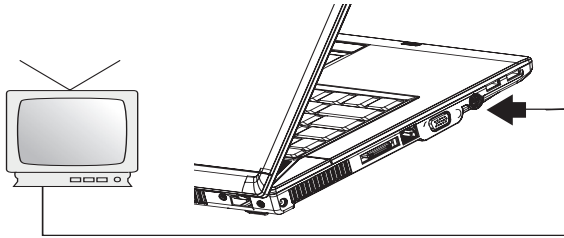


### ▶カードを取り出す◀

1. カードスロット上方のイジェクトボタンを押して、もう一回押すとカードがイジェクトされます。

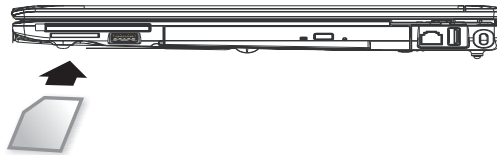
## 4.8 S-Videoポートと接続する

W551シリーズノートPCにはS-Videoポートが取付けられ、S-Videoで外部のテレビと接続することができます：



## 4.9 SD/MMC/MS/MS PROカード

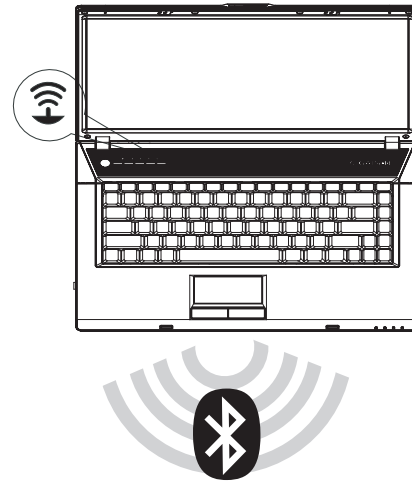
マルチメディアのカードスロットは、W551シリーズノートPCの前面に取付けられ、SD/MMC/MS/MS PROカードを読取ることができます。



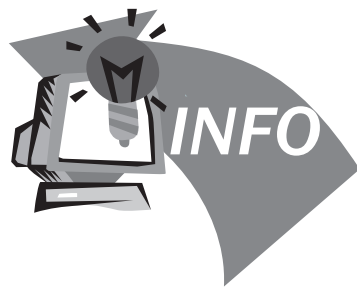
## 4.10 貴方のBluetoothと無線装置を使用する

あなたのW551ノートPCは、BluetoothとWi-Fi無線装置をサポートします。最初に無線とBluetoothを起動時、左上方の無線ランチャーキーを押して下さい。従ってFn+Escのみを押すと、Bluetooth機能が起動また停止され、Fn+F2のみを押すと、無線装置機能が起動また停止されます。

\*\*\*\*PCとBluetooth及び無線装置を接続する時、ハードウェアメーカーのマニュアルを参照下さい。\*\*\*\*







## 第五章 トラブルシューティング

この章節の中で、我々はよく訊かれる質問を記入し、また解決法を教えます。

## 5.1 よく訊かれる質問

- ◇ 私のPCが休止状態になる時間が速過ぎて、いつもキーを押さかマウスを移動しないと、スクリーンは戻りません。どうしたら良いでしょうか？

Windowsの電源管理部分の問題です。スタート/コントローラー/パフォーマンスとメンテナンス/パワーオプションをクリックし、“モニターを閉じる” オプションで時間を変更し、あなたは電源調整時間を選択するか、また電池の供給時間を選択することができます。

- ◇ 私はファイル削除とリアレンジすると、プログラムのスピードが速くなると聞いたが、どうしたら良いでしょうか？

有効的なディスクメンテナンスは、プログラムの実行スピードが速くなります。これには不必要なファイル削除・ハードディスクのフラグメンテーションを解消するとファイルが有効的にグループ化されることを含みます。Windowsのメンテナンス機能はディスククリナップによって、不必要なファイル削除し、そしてデフラグメンテーションによって、断片ファイルをブロックすることです。詳しいことは、Windowsの使用説明を参照して下さい。

- ◇ 内部のファックス/モデムのダイヤルトンのボリュームが低すぎて、どうしたら改善できますか？

スタート/コントロールパネル/音、スピーチとオーディオ装置に入って、装置ボリュームのボリュームバーでスピーカーのボリ

ュームを調整してください。

- ◇ 私のノートPCでどんなマイクを使うことができますか？

あなたは自分を拡大できるマイクが必要です。

- ◇ 私のスピーカーはエコあります。どうしたら良いですか？

タスクバーの上でスピーカーをダブルクリックしてから、マイクバランスでミュートボックスをチェックして下さい。

- ◇ ソフト問題のため、私はWindowsからPCを電源を閉じることができません。電源ボタンを押しても作動しません。どうしたらフォースオフできますか？

あなたはすくなくとも4秒間以上電源ボタンを押し続けることを確認して下さい。通常電源はこれでオフになります。

- ◇ しばらくの間使用していなかったが、どうして私のノートPCは充電されないでしょうか？

あなたのノートPCは長期間使用されていなかった(一ヶ月以上)から、電池が低電圧保護モードに入ります。この状況において、再び正常な電圧に戻るには、数時間も掛けて、ゆっくりと充電することが必要です。充電が完全になった時、あなたのノートPCはまた正常状態に戻ります。

- ◇ 私のノートPCは“CMOS低電池”を示しています。どうしたら良いですか？

もしあなたのノートPCは電源がない(即ち電源をコンセントから抜いて、また電池も取外します)期間が45日を超えた場合は、CMOSに保存したデータは消えます。

下記のステップであなたのCMOS設定を再構築して下さい。

1. F2を押して、BIOS設定機能に入ります。
2. “Load Optional Defaults?”を選択し、この項目が見えたら、<OK>を選択して、<Enter>を押します。
3. “Save Changes and Exit”を選択し、<OK>を選択した後、<Enter>を押して、あなたのPCをリスタートして下さい。

- ◇ どうしたら装置を抜くまたイジェクトできますか？

1. タスクバーの隣りの通知領域をダブルクリックして、アイコンを除去します。プラグリストが現わされ、また安全除去をサポートし、現在システムの内部に取付けた装置を除去します。もし安全除去のアイコンが現われていないなら、安全除去で装置を抜くまたイジェクトすることはできません。
2. ハードウェアを安全除去時、装置リストであなたが抜くまたイジェクトする装置を選択してから、**Stop**をクリックします。これはシステムに装置を抜くまたイジェクトすることを教えます。
3. ハードウェア装置をストップする時、“OK”をクリックし、今通知領域に装置を安全除去の説明が現われます。

#### 注意

安全除去をサポートする装置を抜くまたイジェクトする場合は、まず安全除去を利用して、システムに通知しないと、データが紛失したり、或いはシステムが不安定になったりすることになります。例えばデータ作動時、装置を抜くと、データが紛失します。しかし、もしあなたが安全除去を利用する前に、システムに通知すれば、データの紛失が避けられます。

#### 注意

システム作動時、外部と接続する記憶体は安全除去できるので、このシステムはデフォルトによって、キャッシュ書き込む機能が失ってしまう。このためで、装置を抜いても、データが紛失しません。書き込む機能が失うと、システムはより遅い機能になる可能性があるので、安全除去を完成した時、必ずキャッシュ書き込む機能を確認して下さい。



## 附録A 規格

本附録はあなたにW551シリーズノートPCの技術とハードウェアの情報を提供します。注意してもらいたいことは、ここで記載している情報は、あなたのノートPCとは異なっているかもしれません。通知なしに規格が変更される場合があるので、現在本マニュアルは最新内容に修正されました。

#### マイクロプロセッサ

- Intel® Yonah®デュアルコアプロセッサ-T2300~2700
- Intel® Yonah®シングルコアプロセッサ-T1300~1400
- Intel® Celeron® Mプロセッサ-410~430

#### L2キャッシュ

- Intel® Yonah®デュアルコアプロセッサ-T2300-2700 (L2キャッシュ2MB)
- Intel® Yonah®シングルコアプロセッサ-T1300~1400 (L2キャッシュ2MB)
- Intel® Celeron® Mプロセッサ-410~430 (L2キャッシュ1MB)

#### コアロジック

- Intel® 945PM/ ICH7-M (W551N)
- Intel® 945GM/ ICH7-M (W551U)

#### グラフィックス

- nVIDIA® Geforce Go 7400 128MB (W551N)
- Intel® Graphics Media Accelerator (GMA) 950 (W551U)

#### 記憶体

- 256MBで2GB 533/667MHZ DDR2 SDRAMまでアップグレード可能なデュアルSODIMMモジュール。
- 1 MB flash ROM BIOS

#### データ保存

- SATAハードディスク・5400 rpmは40GB/60GB/80GB/100GBが揃っています。
- モジュール化された5.25"/12.7mmスリム×1台DVD-COMBO/DVD-Dual/Super Multi
- 4イン1 SD/ MMC/ MS/ MS PROカードリーダー

#### ディスプレイとビデオ

- 15.4インチTFT-LCD, WXGA (1280X800)の乱反射カットタイプ
- 同時ディスプレイをサーポートするLCDとCRT
- デュアル独立ディスプレイ

#### 連結性

- 統合10/100/1000Mbps高速イーサネット接続
- 56Kbps V.92のファックス/データモデムを内蔵します。
- ユニバーサル・シリアル・バス(USB) 2.0ポート×4個
- デュアルバンド構内通信網Intel® PRO/Wireless 3945ABG, IEEE 802.11 a+b+g (オプション)

#### オーディオ

- ハイ デフィニションオーディオ内蔵
- ステレオスピーカー デュアル アレイ マイクロフォン内蔵
- 独立したオーディオポートで、イヤフォン・ライン インとマイクロフォンの入力装置として使用可能

#### キーボードとポインティングデバイス

- 86キー、アメリカ向き/87キー、ヨーロッパ向き/90キー 日本のWindows機能キーボード
- 人体工学中心でスクロール機能を持ったタッチパッドポインティングデバイス

#### I/Oポート

- IEEE 1394ポート×1個
- RJ-11電話ジャック(V.92, 56Kbpsモデム)×1個
- RJ-45ネットワークジャック×1個
- DC電源入力ジャック(AC変圧器) ×1個
- VGAポート×1個
- スピーカー/イヤフォン出力ジャック(3.5mmミニジャック) × 1個
- マイクロフォン入力ジャック(3.5mmミニジャック) ×1個
- USB 2.0ポート×4個
- PCI高速カード×1個
- S-videoポート×1個

#### サイズと重量(電池と光学ドライブを含む)

- 15.4インチのディスプレイモデル：約2.76キログラム(W551N), 2.72キログラム(W551U)
- 355 (幅) × 254.5 (深さ) × 25.5~35.5 mm (高さ)

電源：90W AC変圧器, 19V 4.74A (W551N)  
65W AC変圧器, 19V 3.42A (W551U)



## 附録B サービスセンター

本附録はあなたにW551ノートPCの世界中のサービスセンターを提供します。

**台湾(本社)技嘉科技股份有限公司**

住所：中華民国台湾台北県新店市宝強路6号  
 電話：+886 (2) 8912-4888  
 ファックス：+886 (2) 8912-4004

私の質問はどう提出した方が良いでしょうか？  
 技術面            技嘉商品の使用問題に関して。  
 非技術面        販売と販路の議題

ウェブサイト：(英語)：http://www.gigabyte.com.tw/  
 ウェブサイト：(中国語)：http://www.gigabyte.tw

**アメリカ G.B.T. INC.**

電話：+1 (626) 854-9338  
 ファックス：+1 (626) 854-9339  
 ウェブサイト：http://www.gigabyte.us

**日本 NIPPON GIGA-BYTE CORPORATION**

電話：+81-3-5791-5438  
 ファックス：+81-3-5791-5439  
 ウェブサイト：http://www.gigabyte.co.jp/

**中国 G.B.T. TECH. TRADING CO., LTD.**

上海  
 電話：+86-21-63410999  
 ファックス：+86-21-63410100

広州  
 電話：+86-20-87586074  
 ファックス：+86-20-85517843

北京  
 電話：+86-10-62102838  
 ファックス：+86-10-62102848

成都  
 電話：+86-28-85236930  
 ファックス：+86-28-85256822

武漢  
 電話：+86-27-87851061  
 ファックス：+86-27-87851330

西安  
 電話：+86-29-85531943  
 ファックス：+86-29-85539821

瀋陽  
 電話：+86-24-23960918  
 ファックス：+86-24-23960918-809

ウェブサイト：http://www.gigabyte.com.cn/

**オーストラリア GIGABYTE TECHNOLOGY PTY. LTD.**

電話 : +61 3 85616288    ファックス : +61 3 85616222  
ウェブサイト : <http://www.giga-byte.com.au/>

**シンガポール GIGABYTE SINGAPORE PTE. LTD.**

ウェブサイト : <http://www.gigabyte.com.sg/>

**ロシア Moscow Representative Office Of Giga-Byte Technology Co., Ltd.**

ウェブサイト : <http://www.gigabyte.ru/>

**ポーランド Office of GIGA-BYTE TECHNOLOGY Co., Ltd. in POLAND**

ウェブサイト : <http://www.gigabyte.pl/>

**Crech共和国 Representative Office Of GIGA-BYTE Technology Co., Ltd. in CZECH REPUBLIC**

ウェブサイト : <http://www.gigabyte.cz/>

**ルーマニア Representative Office Of GIGA-BYTE Technology Co., Ltd. in Romania**

ウェブサイト : <http://www.gigabyte.com.ro/>

**セルビア&モンテネグロ Representative Office Of GIGA-BYTE Technology Co., Ltd. in SERBIA & MONTENEGRO**

ウェブサイト : <http://www.gigabyte.co.yu/>